



雄岡山(おっこさん)・雌岡山(めっこさん)ハイクの記録

記録;大石(森/源流G)

【概要】

今回の活動は、神戸市の北西端の丘陵地にある雄岡山(241m)と雌岡山(249m)の山ハイキングでした。山の名前がユニークで、地元では男女の悲恋説話や二山を男女に見立てた信仰や御神体、弁慶伝説もあるそうです。両山とも標高は300mにも満たない低い山ですが、雄岡山には一等三角点がありました。三角点にはついては、李三さんから事前に資料の配信があり、当日も説明があり、少し勉強を。急な坂もほとんどない軽い山歩きで、年度初めのいい足慣らしになりました。

【内容】

- 1:日時 ; H29年4月13日(木) 神戸粟生線緑が丘駅改札口集合 11時00分
- 2:目的 ; 山ハイク&三角点の確認
- 3:天候 ; 晴れ
- 4:コース ; 緑が丘駅(集合・活動内容説明・自己紹介) 11:10 出発・登山口 11:22 着・雄岡山山頂 11:40 着(三角点確認/説明、昼食) 12:30 発・大皿池 12:40 着・金棒池 12:43 着・雌岡山登山口 12:50 着・雌岡山(裸石、姫口神社参拝) 13:40 発・カタクリ観察・神出中学校横 14:10 着・最明寺(北条時頼縁の寺) 14:20 着・老ノロバス停 14:50 発→緑が丘駅 15:30 着(解散)

5. 参加者 ; 16名(敬称略;伊藤、乾、大石、上條、児玉、坂根、荘村、中西、秦、前野、藤井、藤本、李三、山下、倭、山本(裕))

6:雄岡山・雌岡山の位置とコース



【活動スナップ】



雄岡山山頂での集合写真(どこでもバンザイです!)



コバノミツバツツジ



カタクリ



ここに行きました



ご神体、ありました！！



まだ満開のサクラ

【感想】

お天気に恵まれ、2017年度の実質の活動がスタートしました。

集合時に、前週欠席メンバーもおられたので全員の簡単な自己紹介を行い、場が和やかになり安心しました。

新科員の方々が早く慣れられるように旧科員として尽力していきたいと思えます。

雄岡山・雌岡山にはいくつかの伝説もあり興味深い地域であるが、他のハイキングメンバーに会うこともなく静かな雰囲気のある街でした。かなり遠方と思っていたが神戸市西区とのこと、神戸市も広い！！

最後に復習を。

★三角点とは

明治時代、正確な地図を作成する必要があった明治政府は日本全国で三角測量を実施。

三角点は測量を行う際、その位置の基準となる点のことで、他の点との位置関係(距離、方位など)及び絶対的な位置(経緯度など)がきわめて正確に測定されている。

原則として一等から四等まで等級があり。極めて少数ではあるが、四等三角網を補完する五等三角点や精度が四等三角点より若干劣るが製図上のポイントになる図等三角点(図根点)も存在。

一等三角点は必ずしも標高の高い位置にある訳ではなく、標高241mの雄岡山のようなところにもある。